

(參考資料)

アンケート調査票

地方における女性のチャレンジ支援策の実施状況に関するアンケート調査

<本アンケート調査回答部署ごとにご記入下さい。>

団体・機関名			担当部署名		
担当者名			TEL	FAX	
			E-mail		

<地方公共団体の男女共同参画担当部署のみご記入下さい。>

貴団体の人口 並びに女性人口	(H16年5月1日 現在) 人 口 うち女性	人 人	貴団体の 男女共同参画 関連事業予算	(H16年度予算) 千円
-------------------	------------------------------	--------	--------------------------	-----------------

問1. 女性チャレンジ支援の取り組みについて

1-1. 貴団体(機関)では、平成15年4月以降、女性のチャレンジ支援策(事業)を実施していますか。または実施を予定していますか。  
いずれかに 印をおつけ下さい。

実施(予定)している	実施(予定)していない	2-2.へ
------------	-------------	-------

問2. 女性のチャレンジ支援策について

2-1. 貴団体(機関)が平成16年度までに実施した、または実施する予定の女性のチャレンジ支援策(事業)について、下記の分類<表1>により、施策(事業)ごとに3ページの回答欄にご記入下さい。

<表1>

対象	女性のみ 女性若年層(高校生、大学生、フリーター等、近い将来に何らかの進路選択を行うであろう年齢層の女性)	男女	男性のみ
分野	就職・再就職 研究分野 国際 教育	キャリアアップ ボランティア 育児・介護・福祉 その他	起業 地域づくり コミュニティービジネス NPO 設立運営 農林水産
区分	講座・セミナー 交流会	情報提供 企業等への協力・要請等	相談 経済的支援 顕彰(表彰) その他
特徴	他に類似施策(事業)のない、独自性のある取組であると思われる ニーズが特に高い、参加者・対象者に好評 既存の施策(事業)に比べて、利用(参加)者や予算の規模が大きい 関係機関と連携・協力し、ネットワーク化やワンストップ化により利用者への利便性を図った施策(事業) 広報・啓発効果が高い その他		
実施形態	単独実施	共催・協力実施	その他
頻度	通年 半期に1度	年に5回以内 不定期	年に6回~9回程度 その他

( 2 - 1の補足説明)

- (1)チャレンジ支援施策(事業)ごとに、ご記入下さい。
- (2) の項目は、1ページの表1より、該当する番号をご記入下さい。(複数回答可)
- (3)記入しきれない場合は、3ページの回答欄をコピーしてご記入下さい。
- (4)「事業の支援内容」については、支援内容ならびにその支援元をご記入下さい。
- (支援内容) 補助金(実施主体は当該団体で、所用経費について補助を受けて実施)  
委 託(事業主体は委託元。委託契約により受託団体が事業実施)  
受 託(同 上)  
単 費(実施団体自身の予算)  
その他(事業主体及び予算執行は他の団体。事業実施のみ当該団体等)
- (支援元) 国、都道府県、市町村、その他等
- (5)「目標設定」及び「達成度・評価」については、以下に例示するようなものですが、他の事業等と関連付け目標設定等をされておられるものも含まれます。
- 施策自体についての目標、達成度の場合(例えば、「 セミナーについて参加者 人を目指す」という目標をたて、「 人の参加を達成した」という評価をするようなもの)
- 施策が及ぼす効果についての目標、達成度の場合(例えば、「 研修を行うことにより、女性の就職率 %アップを目指す」という目標をたて、「女性の就職率が %アップした」という評価をするようなもの)
- (6)「追跡調査」とは、施策利用者のその後について、何らかの調査を行っているものを指します。
- (7)「重点度」中の「優先度」については、貴団体における全事業の中で優先度の高いものを「A」とした場合、該当事業の優先度をお答え下さい。

2 - 2 - 1 . 女性のチャレンジ支援策について、実施する必要があると思われるが、事情があって実施していない施策(事業)があれば、お答え下さい。

分野	区分

( 1ページの表1よりお選びください。  
複数回答可)

2 - 2 - 2 . 施策(事業)の概要をお教え下さい。

--

2 - 2 - 3 . 実施していない理由を下記よりお選び下さい。(複数回答可))

人員が足りない	予算が足りない	会場・スペースがない
講師等がない	他機関の協力が得られない	その他

2 - 2 - 4 . その他特記事項

--

<施策(事業)名称>			対象	事業年度	事業規模(予算)
				年度	千円
分野	区分	特徴	実施形態	頻度	受講(利用)者数
					人
事業の支援内容 (支援元)	補助金 ( ) ・ 委託 ( ) ・ 受託 ( ) ・ 単費 ( ) ・ その他 ( )				
(事業の概略)					
1	目標設定 (予定)	有・無	目標設定(予定)が有る場合は、その内容を記入下さい。		
	達成度 評価 (予定)	有・無	達成度評価(予定)をしている場合は、その内容を記入下さい。		
	追跡調査 (予定)	有・無	追跡調査(予定)をしている場合は、その調査方法、把握内容を記入下さい。		
	重点度	今後の 方向性	拡大	継続	改善継続
優先度		A	B	C	D

<施策(事業)名称>			対象	事業年度	事業規模(予算)
				年度	千円
分野	区分	特徴	実施形態	頻度	受講(利用)者数
					人
事業の支援内容 (支援元)	補助金 ( ) ・ 委託 ( ) ・ 受託 ( ) ・ 単費 ( ) ・ その他 ( )				
(事業の概略)					
2	目標設定 (予定)	有・無	目標設定(予定)が有る場合は、その内容を記入下さい。		
	達成度 評価 (予定)	有・無	達成度評価(予定)をしている場合は、その内容を記入下さい。		
	追跡調査 (予定)	有・無	追跡調査(予定)をしている場合は、その調査方法、把握内容を記入下さい。		
	重点度	今後の 方向性	拡大	継続	改善継続
優先度		A	B	C	D

問3 . 女性若年層向け事業に関する状況について

政府においては、若年失業者等の増加傾向の転換を目指し、関係省庁が連携して、学校段階からのキャリア育成、フリーター等に対する働く意欲の涵養等の施策を推進しているところです。

女性若年層向け事業とは、高校生、大学生、フリーター等、近い将来に何らかの進路選択を行うであろう年齢層の女性を対象にした事業を指します。

3 - 1 . 貴団体では来年度以降、女性若年層を対象としたチャレンジ支援策の実施を予定していますか。いずれかに 印をおつけ下さい。

<input checked="" type="checkbox"/> 予定している	<input type="checkbox"/> 予定していない	3 - 4 . へ
--	----------------------------------	-----------

3 - 2 . 「 予定している 」とお答えいただいた方は、その概要についてお教え下さい。

分野	区分

( 1 ページの表 1 よりお選びください。  
複数回答可 )

3 - 3 . その他特記事項

3 - 4 . 「 . 予定していない 」とお答えいただいた方は、今後、女性若年層向け施策を検討する必要性を感じますか。いずれかに 印をおつけ下さい。

<input checked="" type="checkbox"/> 必要性を感じる	<input type="checkbox"/> 必要性を感じない	3 - 8 . へ
---	-----------------------------------	-----------

3 - 5 . 「 必要性を感じる 」とお答えいただいた方は、どのような施策が必要と考えますか。

分野	区分

( 1 ページの表 1 よりお選びください。  
複数回答可 )

3 - 6 . 「 予定していない 」理由を下記よりお選び下さい。( 複数回答可 )

<input type="checkbox"/> 人員が足りない 講師等がない	<input type="checkbox"/> 予算が足りない 他機関の協力が得られない	<input type="checkbox"/> 会場・スペースがない その他
--	--	--

3 - 7 . その他特記事項

3 - 8 . 「 必要性を感じない 」とお答えいただいた方は、その理由を次の中からお選び下さい。

<input type="checkbox"/> 女性若年層が少ない その他 (	<input type="checkbox"/> 現行の他の施策で十分である。       )
---	---

問4．女性のチャレンジ支援のためのコーディネーター、アドバイザーの活用状況等について

- 1 コーディネーターとは、「チャレンジ支援ネットワーク検討会報告書」で説明されているように、「地域のニーズから、複数の機関の連携によって、どのようなチャレンジ支援関連の総合的、体系的な情報提供ができるのか、相談があった場合、どの機関にどのような橋渡しができるのか、また、どのようなチャレンジ支援策を企画・運営することができるのかなどをネットワークの中でコーディネートする役割を担う人材」を指します。
- 2 アドバイザーとは、「チャレンジ支援ネットワーク検討会報告書」で説明されているように、「チャレンジしたいが、何から始めていいかわからない、どこに行けばいいのかわからないような漠然としている個人の意欲を具体化し、本人が希望する社会的活動に結び付けていくことができるようなアドバイスを行う人材」を指します。
- 3 行政・施設職員が上記の役割を果たしている場合、特に女性のチャレンジ支援を主眼としたコーディネート業務、アドバイス業務を行っている場合に限りコーディネーター、アドバイザーに該当することとし、単に通常業務の延長でそのような業務を行っている場合は、該当しないこととします。
- 4 女性のチャレンジ支援を主眼としたコーディネート機能、アドバイス機能を果たしていれば、必ずしも「コーディネーター」等の名称である必要はありません。

4 - 1 - 1 . コーディネーター（又はそのような役割を果たす者）を活用されていますか。いずれかに印をおつけ下さい。

活用している	活用していない	4 - 1 - 4 . へ
--------	---------	---------------

4 - 1 - 2 . 「活用している」とお答えいただいた方は、以下の項目について該当するものに印をおつけ下さい。（複数回答可）併せて、その活動の成果として特に注目されるものについてお教え下さい。

コーディネーターの担い手	行政・施設職員 社会教育主事等 その他（	地域リーダー NPO	キャリア・アドバイザー等 団体等
活動の分野	就職・再就職 研究分野 国際 教育	キャリアアップ ボランティア 育児・介護・福祉 その他（	起業 NPO 設立運営 地域づくり 農林水産 コミュニティービジネス
活動の成果 （特に注目されるもの）			

4 - 1 - 3 . コーディネーターの育成方法について、特に心がけておられること等お教え下さい。

4 - 1 - 4 . 「活用していない」とお答えいただいた方は、今後その必要性を感じますか。いずれかに印をおつけ下さい。また、「必要性を感じない」とお答えいただいた方は、その理由もお聞かせ下さい。

必要性を感じる	必要性を感じない
---------	----------

4 - 1 - 5 . 必要性を感じない理由



問5 . 女性のチャレンジ支援策に関してご意見・ご要望等ございましたら、ご記入下さい。

- ・女性のチャレンジ支援のための地域におけるネットワーク形成や、女性のチャレンジを支援する地域の関係団体の連携強化等について、ご意見等をご記入下さい。

--

- ・ 地方公共団体、民間企業におけるポジティブ・アクションの推進について、ご意見等をご記入下さい。

--

- ・ コーディネーター、アドバイザーの育成・活用関係について、ご意見等をご記入下さい。

--

- ・ その他、女性のチャレンジ支援策に関してご自由にご意見等をご記入下さい。

--

!-----!  
!ご協力ありがとうございました!  
!-----!

## 委員会主査、委員名簿

### 「地方における女性のチャレンジ支援策の実施状況調査」委員会名簿

主査： 大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授 山内 直人  
副主査： 京都府女性総合センター 館長 八島 一美

#### 委員：

##### <北海道ブロック>

(株)北海道二十一世紀総合研究所 総務部長代行 小暮 孝次

##### <東北・関東ブロック>

(財)ふくしま自治研修センター 主任研究員 安瀬 一夫

##### <北陸ブロック>

(財)北陸経済研究所 主任研究員 石黒 厚子

##### <中部ブロック>

(財)山梨総合研究所 荻原 宗

##### <近畿ブロック>

(財)堺都市政策研究所 主任研究員 森田 猛

##### <中国・四国ブロック>

(株)若竹まちづくり研究所 西村 憲一

##### <九州・沖縄ブロック>

(財)九州経済調査協会 研究主査 平田 エマ

#### オブザーバー：

内閣府男女共同参画局 総務課長 新木 雅之

内閣府男女共同参画局 男女共同参画推進官 高安 雄一

総合研究開発機構 研究開発部長 西崎 文平

地方シンクタンク協議会 事務局長 藤田 昌弘

事務局：財団法人関西情報・産業活性化センター 調査事業部長 太田 智子

財団法人関西情報・産業活性化センター 調査事業部 渡辺 智子

財団法人関西情報・産業活性化センター 調査事業部 高市 英司

財団法人関西情報・産業活性化センター 調査事業部 石橋 裕基

## 委員会日程

### 第1回委員会

日時：平成16年9月13日（月）13:30～15:30

場所：（社）中央電気倶楽部 213号室

議題：・調査主旨及び内容説明  
・アンケート調査について

### 第2回委員会

日時：平成16年11月29日（月）13:30～15:30

場所：（社）中央電気倶楽部 213号室

議題：・「女性のチャレンジ支援策の実施状況に関するアンケート調査」  
第1次集計結果について  
・詳細調査事例の選定について  
・詳細調査（ヒアリング）内容について  
・今後のスケジュールについて

### 第3回委員会

日時：平成17年 1月21日（金）13:30～15:30

場所：（財）関西情報・産業活性化センター 第一会議室

議題：・「女性のチャレンジ支援策の実施状況に関するアンケート調査」  
集計結果について  
・詳細調査（ヒアリング）報告について  
・「地方における女性のチャレンジ支援策の実施状況調査」  
報告書について（分析、まとめの視点）